

令和6年度環境セミナー開催要領

1 開催趣旨

大量生産・大量消費型の経済社会活動は、大量廃棄型の社会を形成し、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される健全な物質循環を阻害するほか、気候変動問題、天然資源の枯渇、大規模な資源採取による生物多様性の損失など様々な環境問題にも密接に関係しています。

こうしたこれまでの大量生産、大量消費、大量廃棄型の経済・社会様式から、資源・製品の価値の最大化を図り、資源投入量・消費量を抑えつつ、廃棄物の発生を最小化につながる経済活動全体の在り方が強調されている「循環経済（サーキュラーエコノミー）」の取組みは、行動を強化すべき分野として位置づけられるなど、国際社会共通の課題となっています。

今セミナーでは、動脈産業と静脈産業の連携強化が求められる今後の展望や、廃棄物排出者目線での取組み方、また新たな産業構造の転換などについてテレビ等でもご活躍されている専門家から解説していただきます。

また、可燃性ごみをプラスチック等の原材料になるエタノールに変換する技術を2017年に確立し、現在実用化・事業家に向けビジネスモデルの検討などを進めており、社会課題の解決に寄与する新しい資源循環社会システムの創生を目指している積水バイオリファイナリー株式会社には、具体的な取り組み事例についてご紹介いただきます。

- 2 開催日時 令和6年11月7日（木） 13:30～
- 3 開催場所 仙台銀行ホール イズミティ21 小ホール
仙台市泉区泉中央2-18-1 TEL 022-375-3101
- 4 対象者 行政、企業、廃棄物処理業者等 約300名
- 5 参加費 無 料
- 6 主 催 公益財団法人 宮城県環境事業公社
- 7 後 援 経済産業省東北経済産業局、環境省東北地方環境事務所、宮城県（申請中）
- 8 タイムスケジュール
 - 13:30 開会・挨拶
 - 13:40 講演Ⅰ
 - 演 題 「サーキュラーエコノミーの動向と企業の取り組み」
 - 講 師 産業評論家（元通産省企画官、前東京大学特任教授）
進藤 勇治 氏
 - 15:10 休 憩
 - 15:20 講演Ⅱ
 - 演 題 「微生物を活用した可燃性ごみのエタノール変換」
 - 講 師 積水バイオリファイナリー株式会社
代表取締役社長 戸野 正樹 氏
 - 16:20 閉 会

令和6年度環境セミナー申込書

下記に事業所名及びご出席者名をご記入のうえお申し込みください。メールの場合も事業所名及びご出席者をご記入の上 miya-kan@aiores.ocn.ne.jp までお申し込みください。

(このまま切らずに送信して下さい。)

令和6年 月 日

送り先	公益財団法人宮城県環境事業公社 企画調整課 FAX 022-343-2881
事業所名	
氏名 (複数可)	

【お問い合わせ先】 担当 企画調整課 渥美・早坂 TEL 022-343-2877

注意事項

- ・発熱や体調不良時には、ご来場をお控えください。
- ・会場内でのマスク着用は個人の判断となります。
- ・会場内では「咳エチケット」、適切な手指消毒にご協力ください。
- ・今年度、講演内容をまとめた冊子の作成の予定はございませんので予めご了承ください。

アクセス

●仙台市地下鉄南北線、泉中央行き

「泉中央駅」下車（地下鉄仙台駅から乗車16分）。北改札口を出て地下道を「北3出口」に向かって徒歩5分。北3出口から出てすぐ。

●東北自動車道・国道4号線（盛岡方面から）

泉ICから国道4号線を仙台方面へ。将監トンネル経由で泉区役所前交差点を右折。

※東北自動車道で福島方面から来る場合は泉PAスマートIC（ETC専用）が便利です。

●国道4号線（福島方面から）

免許センター前交差点を左折し、泉中央駅前交差点を右折。

●国道48号線（山形方面から）

折立交差点から仙台北環状線を経由し、八乙女交差点を左折、泉区役所前交差点を左折。

※原則、公共交通機関をご利用ください。

